

平成27年度

社会福祉法人五倫会 事業報告

平成27年度は、障害者基本法の改正、障害者総合支援法成立（法施行後3年を目途とした見直し）をはじめ、障害者制度改革等に伴う関係法律の整備も進みました。平成26年1月に国連障害者条約に批准し、平成28年4月「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（「障害者差別解消法」）」の施行により、ひとまず障害のある人にとってひととおりの整備がなされました。

一方、「社会福祉法等の一部を改正する法律案」の提出により、社会福祉法人はガバナンスの強化、透明性の向上、財務規律の強化、地域公益活動（社会貢献活動）の義務化等への対応が必要となります。変革する社会状況にしっかりと対応し、障害者と向き合うとき何を大事にしていくべきか、今改めて私たちの本来の使命を見つめなおしていきたいと思います。

当法人においては、利用者に寄り添い、理解し、意思を尊重して支援を行いました。また、利用者サービスの一層の充実を図るため施設運営に万全を期すとともに、人材の確保・育成に努めました。

まず、施設運営については、利用者の「人権」に伴う「意思決定支援」を念頭に作成した個別支援計画に基づいた適切なサービスを提供しました。緊急時には事業所での定員の枠を超えて受け入れるなど、利用者、家族、地域ニーズに応える運営を行いました。

次に、人材の確保・育成においては、引き続き計画的な採用を進めるとともに、新規職員から施設長までを対象とした法人研修の充実に加え、専門別の研修を計画的に実施し、職員のスキルアップに繋げました。

この一年、施設の利用者並びにご家族の皆様をはじめ、関係者、地域の皆様から様々なご支援、ご協力を賜りましたことを心から感謝いたします。

【事業報告】

今年度は、法人内施設全体に大きな事故もなく施設運営、法人運営を行うことができた。

社会福祉事業及び公益事業を行うと共に、地域のニーズや状況を把握し、利用者のニーズに対応した事業展開を行った。社会福祉事業として、障害者支援施設姫路暁乃里、障害者サービス事業所太陽の郷、共同生活援助事業所チャレンジ、相談支援事業所ふらっとを、公益事業としては、日中一時支援事業を運営した。

また、平成27年12月にはチャレンジ砥堀の開設。姫路市砥堀（上砥堀）に新築戸建住宅を購入し、定員も14名に増員し空床型の短期入所も併設した。平成28年2月には放課後等デイサービスオリオンを開設する等、新規事業にも積極的に挑戦した。グループホーム、放課後等デイサービス等の児童分野においては、今後法人の新たな柱となるよう更なる展開を考えたい。

太陽の郷は、就労継続支援B型事業では、例年通り軽作業を中心に微増ではあるが、平均工賃も上げることができた。生活介護事業は、サービスの内容の充実を図った。姫路暁乃里においても、今年度より生活介護事業の内容の充実を図り、生産活動の種類、内容等の充実、工賃を発生させて、働くことの楽しさを味わってもらった。その他短期入所、日中一時支援では、利用者の状況、家族の要望に応え多くの方に利用して頂くことができた。

当法人では障害福祉サービスを担うものとして、知的障害者等の福祉の増進のため、引き続き安定した福祉サービスの提供とその質の向上に取り組むたい。

平成 2 7 年度 法人事業報告

月	日	播淡地区知的障害者施設長会・兵庫県知的障害者施設協会（県知協）
4	1 5 2 1	第 1 回県知協役員会＝新旧合同（兵庫県福祉センター） 第 1 回播淡地区施設長会役員会及び総会（姫路市自治福祉会館）
5	1 4 2 1	近畿地区第 1 回役員会及び総会（ANA クラウンプラザホテル神戸） 第 1 回県知協総会（兵庫県福祉センター）
6	1 9 2 5 2 6	第 2 回県知協役員会及び第 1 回権利擁護委員会（兵庫県福祉センター） 第 2 回播淡地区施設長会役員会（姫路市自治福祉会館） 姫路市と福祉避難所として協定を結ぶ
7	3 0	第 3 回県知協役員会（兵庫県福祉センター）
8	2 4～2 5 2 6～2 7 2 7	全国 GH 等研修会（仙台プラザホール） 第 1 回播淡地区施設長会・職員合同一泊研修（ニューサンピア姫路ゆめさき） 第 3 回播淡地区施設長会役員会（姫路市自治福祉会館）
9	3 0	平成 2 7 年度「福祉の集い」（神戸メリケンパークオリエンタルホテル）
1 0	6～1 0 2 1	訪問型職場適応援助者養成研修（千葉県：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構） 第 4 回播淡地区施設長会役員会（姫路市自治福祉会館）
1 1	2 0	第 2 回播淡地区施設長会研修（姫路市自治福祉会館）
1 2	1 2～3 7	第 3 回播淡地区施設長会研修（兵庫県総合リハビリテーションセンター） 近畿地区知的障害関係施設長等会議（大津市：ピアザ淡海） 第 5 回県知協役員会（兵庫県福祉センター）
1	2 0 2 9	第 3 回虐待実態調査研究委員会（姫路市市民会館） 近畿地区グループホーム等研修会（栗東芸術文化会館きらら）
2	9～1 0 1 9 2 6	近畿地区職員等研修会（京都平安ホテル） 第 6 回県知協役員会（兵庫県福祉センター） 兵庫県社会福祉法人経営者協議会（ANA クラウンプラザホテル神戸）
3	1 0 1 6	平成 2 7 年度施設長研修会（あすてっぷ K O B E） 第 5 回播淡地区施設長会役員会（姫路市自治福祉会館）

平成 27 年度

指定障害者支援施設 姫路暁乃里

事業報告

年々利用者の高齢化が進み、障害者支援に加え機能低下に伴う介護的支援が増えている。このような状況において、若い方からお年寄りと幅広い層への対応とし、それぞれのニーズに応じた支援体制を整え自立生活の支援として地域・各関係機関等の連携に努める。さらに福祉ネットワークの一員として、利用者へのより質の高いサービス提供を目指し、職員の資質向上と家族等との連携を大切にして、利用者が生き生きと安全・安心して日々の生活が出来るよう事業を実施した。

事務関係・施設設備管理業務報告

	保健衛生	事務関係
定例	給食担当職員検便（月 1 回） 体重測定（利用者・月 1 回） 血圧測定（利用者・随時） 健康診断（職員、利用者・年 2 回） エアコン、網戸清掃（年 3 回） 窓、換気扇、ベランダ、乾燥機清掃（毎月第 4 土曜日） 床清掃、タンス整理（週 1 回）	介護給付費（施設入所支援、生活介護、短期入所）請求 訓練給付費（共同生活援助事業）請求 地域生活支援給付費（日中一時支援） 計画相談給付費 障害児相談支援給付費 本部・施設会計試算表 預金・小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 社会福祉施設職員退職共済 掛金納付対象職員届提出 利用者負担金請求 振替 障害者年金振込確認（偶数月） 利用者預かり金確認報告 介護給付費等支給申請書提出 市民税 県民税申請書提出 利用者小遣い 利用者預かり金確認報告（年 4 回）
消防用設備点検	総合点検 9/1 機器点検 2/29	関西ホーチキエンジニアリング(株)
フリーロックシステム	保守点検 6/24 電気錠基盤取替 5/14	日本電子工業(株)
昇降機	定期点検 7/3,10/13,1/28	(株)日立ビルシステム
自家用電気設備点検	定期点検 5/2, 7/6, 9/2, 11/18 12/8, 1/6, 3/2	日本テクノ (株)
貯水槽洗浄消毒	4/13	(株) 姫路洗管
グリストラップ清掃	10/22	

浄化槽	保守点検 毎月2回 汚泥引抜 5/12, 11/24	(株) アクアプラス
水質検査	2/8	(一社) 兵庫県水質保全センター
害虫駆除	ゴキブリ駆除(厨房内) 4/25, 10/24 定期点検(厨房内) 毎月月末に実施	エース消毒(株)
利用者大掃除	12/29, 12/30	利用者、職員

平成27年度行事等実施報告

利用者の希望を十分取り入れながら、多くの行事を実施した。ただ外出するのではなく様々な場面においてもより良い人間関係の育成、社会人としてのマナー、挨拶や身だしなみを身につけてもらえるよう支援を行った。

	内容	日時	
定例	アルミ缶回収 まほろばパン購入 体操教室 太鼓教室 音楽療法 定期外出	毎週木曜日 午前 毎週月曜日 午後 第2・3・4火曜日 第2金曜日 第4土曜日 第1・第3金曜日 毎月1回	
期日	行事内容	場所	担当者
4月2日 8日 16日 22日	観桜会 希望外出 希望外出 誕生日外出	高砂市市ノ池公園 しまむら コンビニ等 姫路動物園	橋本、藤井、村上 小池 柴田 廣岡
5月8日 13日 26日 27日	希望外出 定期外出 希望外出 誕生日外出	姫路リバーシティー 淡路花博 しまむら 六甲山牧場	柳谷 橋本、森本、山田 小池 柴田、村上、実習生
6月3日 5日 8～9日 17～18日 30日	希望外出 ばんたん親善運動会 旅行 旅行 希望外出	姫路市立水族館 加古川陸上競技場 淡路島 東京ディズニーランド ヨーデルの森	大澤 森本、鈴木、大澤、廣岡、 柳谷 村上、濱本、森本、苗倉、 垣内、松尾、小南、児島 橋本、大澤、柴田、小南、 児島、小池、柳谷 橋本、森本、山田
7月1日 8日 22日 27日 30日	希望外出 誕生日外出 北島三郎コンサート 希望外出 定期外出	大津イオン 白雲谷温泉ゆびか 姫路文化センター ほっともっとフィールド神戸 めんたいパーク	小池 濱本、柳谷 廣岡 鈴木 鈴木、廣岡

8月5日	希望外出	明石天文科学館	大澤、松尾
6日	希望外出	すこやかセンター	柴田、濱本
10日	かどや外出	かどや	森本
12日	調理実習	グループホーム	橋本、柳谷
25日	希望外出	e mカフェ	柳谷
26日	定期外出	姫路科学館	濱本、小池
28日	希望外出	ワールドビュッフェ	森本、児島
9月5日	自立訓練	姫路城	山田
6日	自立訓練	姫路駅	山本
7日	日帰り旅行	みつばち農園	藤井、綿野
7日	誕生日外出	大津イオン	村上、山本
8日	藍染体験外出	綿屋	橋本、香山
9日	かどや外出	かどや	森本
15日	定期外出	大津イオン	鈴木、山本
22日	希望外出	阪神甲子園球場	橋本、柳谷
24日	希望外出	加古川ウエルネスパーク	濱本、柴田
30日	かどや外出	かどや	森本
10月9日	定期外出	姫路リバーシティー	鈴木、山本
11日	希望外出	パルチザン	村上
12日	希望外出	加古川ウエルネスパーク	柴田、濱本
29日	定期外出	あわじ花さじき	苗倉、小南
11月4日	調理実習	グループホーム	廣岡、柳谷
8日	避難訓練	グループホーム(大塩)	鈴木
14日	ジョイフルスポーツ	みなとドーム	大澤、森本
15日	希望外出	妻鹿漁港	濱本
19日	誕生日外出	スタミナ太郎	柴田、山田
25日	ばんたん・ゆうあい文化祭	姫路市文化センター	大澤、松尾
26日	定期外出	岡山ファーマーズマーケット	柳谷、垣内
12月10日	綿(作業)の収穫体験	夢前町小畑	橋本、山本
11日	希望外出	びっくりドンキー	森本、児島、好岡
16日	綿(作業)の収穫体験	加古川市志方	橋本、山本
18日	誕生日外出	餃子の王将	村上、児島
25日	クリスマス会	姫路暁乃里	柳谷
28日	希望外出	和食さと姫路南店	柳谷
1月8日	希望外出	ステーキハウスフジ	柴田
18日	誕生日外出	姫路リバーシティー	橋本、児島
27日	定期外出	グーテ	大澤、松尾
2月3日	節分	姫路暁乃里	柳谷
14日	バレンタインデー	姫路暁乃里	松尾、山本
24日	希望外出	一休	村上、児島

3月 4日	年度末お疲れさま会	姫路暁乃里	森本
30日	希望外出	姫路OS	大澤

平成 27 年度 施設外職員研修報告

質の高いサービスを提供していく必要性が高いことから、職員研修の充実に努め、より専門的な知識・技術・人権意識の向上に向けて施設内・外研修に積極的に参加し、活力ある職場づくりに努めた。

期日	研修名	場所	参加者
4月 28日	感染症予防対策	姫路市役所北別館	柴田
5月 28日	姫路市栄養管理研修	姫路市防災センター	三上
30日	障害児（者）療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
6月 6日	障害児（者）療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
13日	障害児（者）療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
14日	体験から学ぶ多職種連携の技能	姫路・西はりま地場産センター	柴田
20日	障害児（者）療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
27日	障害児（者）療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
28日	成人への支援の実践	姫路市総合福祉通園センター	濱本
29日	感染予防対策研修（管理者研修）	姫路市役所	大澤
7月 4日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
8日	「個別アセスメントに基づいた継続できる その人への関わり方」	総合リハビリテーションセンター	大澤、小池
11日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
18日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
25日	SST（社会生活技能訓練）ファーストレベル 研修	兵庫県民会館	森本
25日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
24日～26日	平成27年度発達障害支援スーパーバイザー 養成研修(前期)	日本財団大会議室(東京)	柳谷
28日	高齢者の口腔ケアと栄養管理	総合リハビリテーションセンター	児島
31日	認知症の理解と実践	総合リハビリテーションセンター	垣内
31日	平成27年度兵庫県知的障害者施設協会緊急 施設長等研修会	兵庫県福祉センター	施設長、村上 綿野、柴田
8月 1日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
4日～5日	コーチングトレーニング講座	兵庫県福祉センター	村上
5日	第11回発達支援セミナー	洲本市文化体育館	綿野、柳谷
6日	自閉症児への支援の在り方	兵庫県中央労働センター	橋本
8日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南

11 日～12 日	平成 27 年度 厚生労働省 障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修	東京・品川フロントビル会議室	村上
21 日	兵庫県相談支援従事者初任者研修 3 日目	西部市民会館	藤井
22 日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
23 日	自閉症児への支援の実際	姫路市総合福祉通園センター	柳谷
25 日	障害児(者)療育総合課程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
25 日	苦情への対応	市役所北別館	村上、橋本
26 日～27 日	平成 27 年度 職場研修プレセミナー 第 29 回施設長・職員合同一泊研修会	加古川市総合福祉会館 ニューサンピア姫路ゆめさき	柴田 施設長、村上 児島、大澤 柴田
29 日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
31 日	精神障害者支援者研修会	南保健センター	綿野
31 日	社会福祉施設職員感染症対策研修会	姫路市役所北別館	上之園
9 月 2 日	姫路市地域自立支援協議会	自治福祉会館	藤井、綿野
3 日	姫路市栄養管理研修会	姫路市防災センター	三上
3 日	排泄から考える自立支援へのアプローチ	総合リハビリテーションセンター	小池
2 日～18 日	チームマネジメントリーダー養成研修	兵庫県社会福祉研修所	大澤
3 日	サービス管理責任者等研修	総合リハビリテーションセンター	鈴木、児島、 大澤、柳谷
5 日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
12 日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
19 日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
25 日～26 日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	総合リハビリテーションセンター	藤井、大澤
30 日	福祉の集い	神戸メリケンパークオリエンタル ホテル	村上
10 月 2 日	精神障害者支援者研修会	南保健センター	綿野
2 日	チームマネジメントリーダー養成研修	兵庫県社会福祉研修所	大澤
3 日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
8 日～9 日	相談支援従事者初任者研修修会 4 日目 5 日目	総合リハビリテーションセンター	藤井
10 日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
16 日	チームマネジメントリーダー養成研修	兵庫県社会福祉研修所	大澤
17 日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
24 日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
26 日	高次脳機能障害研修	総合リハビリテーションセンター	大澤
28 日～29 日	サービス管理責任者研修(介護分野)4 日目 5 日目	総合リハビリテーションセンター	大澤
31 日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南

11 月			
4 日～5 日	リスクマネージャー養成研修会	ホテルグリーンタワー幕張	濱本
5 日～6 日	サービス管理責任者研修(就労分野)4 日目 5 日目	総合リハビリテーションセンター	児島
7 日	障害児(者)療育総合過程	学校法人旭川荘療育アカデミー	小南
12 日	リスクマネージャー養成研修会	兵庫県福祉センター	柳谷
12 日	苦情解決セミナー	兵庫県福祉センター	柴田
13 日	平成 27 年度 第 2 回姫路市相談支援連絡会	姫路自治福祉会館	綿野、藤井
17 日	中堅職員研修会	兵庫県福祉センター	柴田
18 日	兵庫県知的障害者施設協議会播磨地区 施設長及び職員研修会	姫路自治福祉会館	藤井、大澤、 柴田
21 日～22 日	社会福祉士実習指導者研修	兵庫県福祉センター	鈴木
26 日	2015 年相談支援スキルアップ研修	姫路自治福祉会館	藤井、綿野
12 月 8 日	第 2 回高齢者に向けた運動プログラム	総合リハビリテーションセンター	児島
15 日	平成 27 年度生産活動・就労支援部会施設長 及び職員研修会	あすてっぷ神戸	熊田、児島
15 日～16 日	兵庫県児童発達支援管理責任者研修	総合リハビリテーションセンター	柳谷
1 月 23 日	障害者虐待防止法・障害者差別解消法の生 かし方	芦屋市保健福祉センター	藤井、綿野
2 月	平成 27 年度兵庫県強度行動障害支援者養成 研修(実践研修)	総合リハビリテーションセンター	藤井、村上、 柴田
3 日～4 日	甲種防火管理新規講習	姫路市防災センター	柳谷
4 日～5 日	「対人援助の基本」基本的知識と実践の関 係	兵庫県福祉センター	西村、香山、 山田
8 日			綿野
13 日	平成 27 年度兵庫県相談支援専門コース別研 修	神戸市勤労会館	綿野
15 日	平成 27 年度第 2 回姫路市地域自立支援協議 会「事業者部会」	姫路自治福祉会館	綿野
22 日	平成 27 年度神埼郡自立支援協議会相談支援 部会研修会	姫路市総合庁舎	綿野
26 日	兵庫県児童発達支援部会「児童発達支援管 理責任者 情報交換会」	神戸市心身障害福祉センター	柳谷
27 日	就学前の子どもも支援～子どもの思いをくみ とる支援とは～	姫路市役所大会議場	綿野
3 月			
11 日～13 日	発達障害スーパーバイザー養成研修	日本財団大会議室	柳谷
14 日	近畿地区生産活動・就労支援部会	青葉仁会 生駒事業所	森本

平成 27 年度 施設内職員研修報告

	研修内容	講師	参加者
4月 27日	業務の流れについての見直し、放課後等デイサービスについての進捗状況について		職員
5月 22日	合同研修について、フェイスシートについて		職員
6月 12日	権利擁護について、作業工賃について		職員
7月 15日	避難訓練（日中想定）、消火訓練	姫路市消防局	職員・利用者
8月 11日	食事について、重度利用者の個別支援について		職員
9月 11日	衛生について、実習生について		職員
10月 5日	消防設備立ち入り検査	姫路市消防局	職員
10月 7日	苦情解決について、OJTについて、健康管理について		職員
11月 5日	ふれあいコンサートについて、ケース会議		職員
12月 9日	厨房外注について、年末年始に向けて		職員
1月 14日	広報について、健康について		職員
2月 11日	OJTについて、作業について		職員
3月 17日	高齢者プログラムについて、次年度に向けて		職員
3月 23日	避難訓練（日中想定）、消火訓練	姫路市消防局	職員・利用者

平成 27 年度 実習生受入報告

障害福祉をより理解できる実習となるよう協力し、各学校との連携を図ることで将来より良い人材確保につながるよう、今後も継続して積極的に実習生の受け入れを行う。

学校名	期間	人数
ハーベスト医療福祉専門学校 リトミック保育学科	5月18日～5月30日 (10日間)	3名
姫路獨協大学	9月7日～9月17日 (10日間)	1名
合計		4名

平成 27 年度 資格取得者

取得資格	人数(総取得数)
社会福祉士	(1名)
精神保健福祉士	(1名)
介護福祉士	2名(9名)
保育士	(1名)
社会福祉主事	(3名)
ホームヘルパー1級	(1名)
ホームヘルパー2級	(6名)
ガイドヘルパー	(6名)

知的障害援助専門員	(3名)
喀痰吸引等研修終了	(1名)

姫路暁乃里(施設入所・生活介護)日課

時間	平日	休日
6:30	起床 整容	起床 整容
7:45	朝食準備	朝食準備
8:00～ 9:15	朝食 歯磨き 洗濯	朝食 歯磨き 洗濯
9:30	引継ぎ	引継ぎ
10:00～ 11:30	作業・活動 シーツ交換（月曜日、水曜日、金曜日） アルミ缶回収(木曜日)	余暇 居室整理
12:00～ 13:30	昼食 歯磨き 清掃	昼食 歯磨き 清掃
日中活動 プログラム	作業・活動 月曜日 まほろばパン購入 火曜日 体操教室 14:00 金曜日 音楽療法 14:30(第1、第3) 太鼓教室 15:00(第2) バイタル測定	余暇(カラオケ、外出) 土曜日 太鼓教室 14:30(第4) バイタル測定
16:00～ 18:00	引継ぎ 入浴	引継ぎ 入浴
18:00	夕食	夕食
20:00～ 21:00	投薬 自由時間 就寝準備	投薬 自由時間 就寝準備
22:00	消灯 就寝	消灯 就寝

利用者年齢別表

年齢(歳)	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	65～	合計
-------	-------	-------	-------	-------	-----	-----	----

男性	1	12	1	1	2	1	18
女性	1	3	3	3	0	2	12
合計	2	15	4	4	2	3	30
			男性			女性	
最小年齢			23 歳 7 ヶ月			27 歳 6 ヶ月	
最高年齢			69 歳 3 ヶ月			68 歳 4 ヶ月	
平均年齢			40 歳 8 ヶ月			47 歳 7 ヶ月	
男女平均年齢			43 歳 5 ヶ月				

利用者支援区分

利用者程度区分	3	4	5	6	合計
人数	0 人	10 人	14 人	6 人	30 人

医療機関受診状況

【通院状況】

科目	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
内科	8	4	3	5	2	7	23	12	8	28	14	8	122
外科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	3	8
整形外科	0	0	1	5	1	4	3	4	4	0	3	6	31
形成外科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3
脳外科	0	4	1	4	1	4	6	3	6	7	8	6	50
泌尿器科	1	0	0	0	0	0	2	1	1	3	8	2	18
皮膚科	1	1	1	1	2	5	2	1	3	1	1	8	27
歯科	2	2	6	4	1	3	11	6	1	1	5	8	50
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
循環器科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	1	5
精神科	0	3	2	1	4	5	11	10	8	10	11	3	68
眼科	0	1	1	1	2	2	1	1	2	1	4	1	17
合計	12	15	15	22	13	30	59	39	37	54	58	47	401

【入院状況】

病院名	人数	期間
石川病院	1 名	4 月 27 日～5 月 18 日

石川病院	1 名	5 月 19 日～6 月 10 日
石川病院	1 名	6 月 27 日
姫路中央病院	1 名	7 月 8 日～7 月 9 日
石川病院	1 名	9 月 28 日～11 月 13 日
石川病院	1 名	10 月 14 日～11 月 2 日
播磨大塩病院	1 名	10 月 30 日～11 月 27 日
石川病院	1 名	1 月 21 日～2 月 6 日
石川病院	1 名	1 月 27 日～2 月 3 日
石川病院	1 名	2 月 15 日～3 月 31 日
石川病院	1 名	2 月 18 日～2 月 26 日

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科（嘱託医）	整形外科	高砂市北浜町西浜 282 - 4	079-254-5533
播磨大塩病院	精神科・神経科	大塩町 1096 番地	079-254-0321
石川病院	内科・外科・脳神経外科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・整形外科	別所町別所 784 番地	079-252-5235
山本歯科医院	歯科	大塩町宮前 28 番地	079-254-6966
井野病院	眼科	大塩町汐咲 1 丁目 27	079-254-5553
赤木皮膚科	皮膚科	白浜町寺家 1-183	079-246-4112

救急医療機関

	医療機関名	所在地	電話
1	石川病院	別所町別所 784 番地	079-252-5235
2	井野病院	大塩町汐咲 1 丁目 27 番地	079-254-5553
3	姫路第一病院	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581
4	高砂西部病院	高砂市中筋 1 丁目 10 番 41 号	079-447-0100
5	姫路市休日・夜間急病センター	西今宿 3 丁目 7 番 21 号	079-298-0119

事故報告・ヒヤリハット

今年度はヒヤリハットよりも事故報告の方が多い状況である。「他者による怪我、転倒」に関する事故が 26 年度（10 件）より多くなっている。報告を上げるだけではなく「どうやったら事故を防げるか」「どの時間帯に怪我が多いのか」等という視点から検証し対応をすることを心がけ支援をしていくことが必要である。事故・ヒヤリのゼロを目指し、報告書の分析や評価を行っていく。誤薬に関しては、投薬時にダブルチェックを行うルールを導入して改善を行っている。

事故内容	件数	ヒヤリ内容	件数
(自らによる) 怪我・転倒	8	(自らによる) 怪我・転倒	0
(他者による) 怪我・転倒	33	(他者による) 怪我・転倒	1
誤嚥	0	誤嚥	0
誤薬	9	薬関係	13
その他	2	その他	10
合計	52	合計	24

作業種目・内容

作業種目	作業内容
鷺尾農園	「鷺尾農園」様の指導のもと、昨年2月より作業に取り組んでいる。 作業を通して地域の方との交流や植物に触れる場にもなっている。
銅線作業	「株式会社三共スチール」様の請負作業で電気線の切れ端を、被覆と銅線に分ける作業を行っている。電線の切れ端は機械を使い、ビニールの被覆部分と銅線に分ける。機械を使う作業は怪我のないよう細心の注意を払い行っている。分別後の銅線は再度回収され、新たな製品となり生まれ変わる。
空き缶作業	毎週木曜日、地域の方々のご協力のもと回収している。道中で出会う地域の方との挨拶、地域交流に繋がっている。集めた缶は潰してリサイクル業者に納品している。 (段ボール、新聞の回収も行っている)
綿作業	「綿屋」様の請負作業で、姫路木綿の収穫から綿と種に分ける作業を行っている。 仕分けした物は藍染し雑貨品などとして販売されている。
リサイクル品分別作業	「(有)ハタリサイクル」様の請負作業で、アースレッド等の分別作業を細かく工程に分け、作業を通じて持続力・集中力・責任感を高め達成感や自信を引き出すことを目的とした。分別した商品はリサイクル品として再度使用される。
ポスター貼り付け作業	「服部プロセス」様の請負作業で、ポスターにシールを貼り、パネルに貼る作業を行っている。工程を細分化し、役割を明確にする事で1人ひとりの作業ペース、等も考慮し、集中して作業に取り組む時間を伸ばす事に繋げることを目的に行っている。また工程ごとに担当する利用者を決め繰り返し作業に取り組む事で、作業の正確性とスピードを上げる事に繋げている。
ウエス作業	「CAST (オノエクリーニング)」様の請負作業で、ウエスとなるタオルのシワをのばしてたたむ作業を行っている。重度利用者中心に行っている。
工賃支給	作業を通じて得た収入から、必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支給し、利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことを支援するために支給を行っている。支給額については固定給と作業能力を評価基準表で評価し支払っている

作業報告

	安田産業				ハタリサイクル	服部 プロセス	合計
	段ボール	新聞	雑誌	アルミ缶	リサイクル缶	印刷事業	
4 月	990	3,990	180	9,800	6,300		21,260
5 月				10,400	8,220	60,000	78,620
6 月	1,080	3,710	660	9,100	22,060	45,000	81,610
7 月	1,170	3,150	720	9,600	6,840		21,480
8 月				9,900	10,020		19,920
9 月	810	3,520	700	8,000	9,540	60,000	82,570
10 月	1,080	4,160	700	8,100	6,420		20,460
11 月	900	4,050	480				5,430
12 月	720	1,330	180	2,700	11,940		16,870
1 月	1,350	3,710	120				5,180
2 月	1,260	2,800	480	7,200		163,200	174,940
3 月	1,080	4,270	420	6,400	13,080	8,000	33,250
合計	10,440	34,690	4,640	81,200	94,420	336,200	561,250

	綿屋	三共スチール	鷺尾農園	CAST	工賃支給	合計
	綿	銅線	農園	ウエス		
4 月		78,000		5,100	37,530	120,630
5 月		18,000		3,700	41,800	63,500
6 月		50,100			44,450	94,550
7 月		45,300	20,000		51,770	117,070
8 月		28,800			42,630	71,430
9 月		49,200	20,000		45,960	115,160
10 月		31,200	10,000		40,780	81,980
11 月		22,500			41,460	63,960
12 月		66,900			48,570	115,470
1 月		24,600			43,140	67,740
2 月		20,100			39,520	59,620
3 月	70,000	22,200			45,890	138,090
合計	70,000	456,900	50,000	8,800	523,500	1,109,200

平成 27 年度 余暇活動報告

「地域とともに」「地域で生活する」という目標のもと、施設サービスの向上と利用者一人ひとりの自己選択・自己決定・自己表現を可能な限り保障する施設運営に取り組むために余暇活動支援を実施した。生活・日中活動支援を進めていく中で、余暇活動の充実の一環として行い、それを利用者が楽しみ、また生活の張りとなるような機会の提供を行った。

体操教室

【目的】

緊張を緩め、正しい姿勢の保持を身に付けることにより身体意識を高める。基礎的な運動能力を養うとともに社会性豊かに心身の調和的な発達と人間形成の基礎作りを目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
株式会社エヌ・エス・アイ 浄徳先生	毎月第 2・3・4 火曜日	14 時～15 時	利用者・職員

【内容】

誰でもできて、無理のない、バランスがよく動きやすい体になり、歩きやすくなる等利用者の健康維持・元気に明るく楽しむ事を心がけ行った。

太鼓教室

【目的】

太鼓の音、心と体を解き放ち、表現する喜びと楽しさを感じてもらう。また自立心の向上、責任感・協調性を養うことを目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第 2 金曜日、第 4 土曜日	14 時半～15 時半	利用者

【内容】

民謡集団 鯨」様の指導のもと、毎回十数名が楽しく活動を行った。太鼓のリズムで心も躍る様子がよくわかる。楽しい雰囲気の中活動を行う事ができた。

音楽療法

【目的】

心身のリラックス、他人とのコミュニケーションや関わり方を学ぶ、表現力を養うことで自分の意思や感情を示せるようになる。音楽を通して、「はじまり」と「終わり」を学ぶことで法則性を身につけることができる等の効果が期待できる。

講師	教室日	時間	参加者
兵庫県認定音楽療法士会 増井まり子先生 住野由佳子先生	毎月第 1・3 金曜日	15 時～16 時	利用者

姫路暁乃里【日中一時支援・短期入所】

事業報告

姫路暁乃里日中一時支援・短期入所ではノーマライゼーションの考えを一步進め、違いを認め合い、一人ひとりの多様なニーズへの対応を基本とする「インクルージョン」の考え方を推進し、障害のある方たちの活動に取り組んだ。自分らしく社会の中で生きていくことができるよう、また家族の願いを受け止め支援活動を行った。

【活動内容】

居宅においてその介護を行う方の疾病その他の理由により短期間の入所を必要とする障害者に対し、短期間の入所をさせ入浴・排泄および食事の介護等の便宜を適切かつ効果的に行った。障害児者の余暇活動支援の場として、仲間がいる日常生活の中で様々な活動を通じて自己決定や自発的な意思を尊重しながら「生きる力」を育む活動を行った。

【日中一時支援・短期入所利用者数】

月	日中一時支援			短期入所		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
4月	51	19	70	58	13	71
5月	50	15	65	87	16	103
6月	43	16	59	58	10	68
7月	53	18	71	88	15	103
8月	59	13	72	87	20	107
9月	53	17	70	44	36	80
10月	49	14	63	70	61	131
11月	62	14	76	64	56	120
12月	42	15	57	100	41	141
1月	31	8	39	103	70	173
2月	39	8	47	117	71	188
3月	55	21	76	126	44	170
合計	587	178	765	1,002	453	1,455

【日中一時支援 市町村別利用者数】

姫路市	高砂市	加古川市	播磨町	明石市	合計
509	163	64	29	0	765

【短期入所 市町村別利用者数】

姫路市	高砂市	加古川市	播磨町	明石市	三木市	神戸市	神河町	合計
598	282	149	6	1	152	61	206	1,455

苦情の状況集計

受け付けた苦情を見ると「処遇に関する事項」が５件。短期入所・日中一時支援利用者の忘れ物が多かった。利用者・家族に対しての接遇並びに業務への基本姿勢などが問題となり発生しているケースである。苦情から見てきた課題を踏まえ、より良いサービスに繋げていけるようにする。

【苦情種別・申出人の集計】

利用者		家族		代理人		職員		その他		計	
苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
1	0	3	1	0	0	0	0	1	0	4	1

【苦情種別・苦情内容及び解決状況】

苦情・相談等の内容	件数								
	受付 件数	苦情解決の経緯						苦情	その他
		相談 助言	紹介 伝達	話し 合い	状況 改善	解決	継続 中		
①処遇内容に関する事項	5	0	0	0	1	5	0	4	1
②事故・怪我などに関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③個人の嗜好・選択に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④財産管理、遺産、遺言に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤成年後見制度に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥施策、制度、法律に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦連絡対応に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	0	0	0	1	5	0	4	1

食事は日々の健康の基盤となり、健康への土台となるもので、きちんと食事をする事は生活リズムを整え、心も豊かにする事である。「毎日が楽しく美味しい」を兼ね備えた食事サービスを目指し、利用者の QOL（生活の質）の向上を目的として、自己選択・自己決定を尊重する選択肢を拡大させた献立を取り入れ、「複数献立」の頻度を高め、利用者個々の食事摂取状態を考慮しての食形態別の介護食の提供、障害形態に応じた自助具等の使用や調理を工夫し、個別対応のサービス、直営だからこそ出来る質の高いサービスの確立を目指し、食生活が利用者にとって豊かなものになるように努めた。



(1) 利用者の選択肢拡大の為、複数献立実施の頻度を高めた。

① 選択メニュー（毎昼食）

複数献立 （択一型選択メニュー形式） 2 種類のメインから選んで頂く。

自己決定の場を拡大すると共に食事への興味関心を持たせる。

例) 1、



2、



② 三者択一による三択メニュー食（月 2 回）

例) 1、



2、



3、



例) 1、



2、



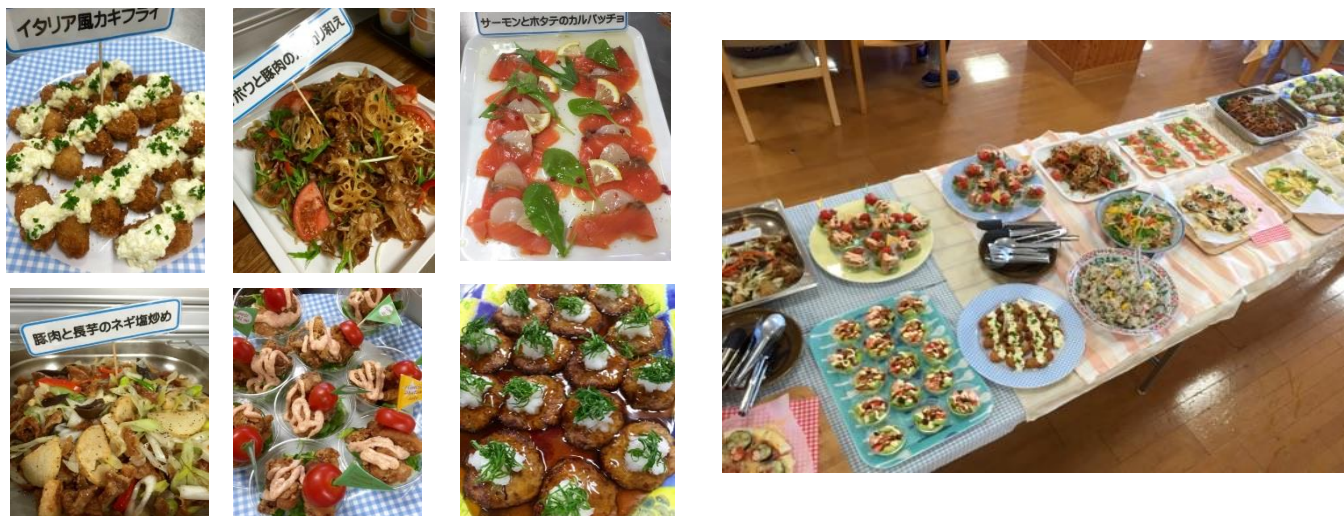
3、



③ バイキング食 （イベント食）

多種類の料理から、好きな物を自分自身で好きなだけ取り分け召し上がっていただく。

バイキング食にともない、副菜のセルフサービスも継続している。



(2) 行事食

季節・施設行事にちなんだ、見て楽しい、食べて美味しい食事を演出。



4 月	イベント	10 月	イベント	3 月	ひな祭り
5 月	端午の節句	11 月	イベント		
6 月	イベント	12 月	ふれあいコンサート		
7 月	七夕		クリスマス		
8 月	イベント	1 月	おせち料理		
9 月	イベント	2 月	節分		

(3) 個別対応

給食業務直営だからこそできる、個々に応じたきめ細やかなサービスの徹底。

1. 咀嚼力低下の方には硬い食材（肉、リンゴなど）刻み・とろみ食で提供
2. 病気時での粥、刻み食
3. 食物アレルギーによる代替食
4. 肥満対策として肥満傾向がある方には食事制限を行う
5. 自助食器対応等

(4) 安全安心への取り組み

- ・食中毒防止及び衛生管理の徹底
- ・栄養管理
- ・非常災害時対応マニュアルの策、災害食、熱源、ディスプレイ容器の管理

平成 27 年度

障害福祉サービス事業所 太陽の郷

事業報告

障がいのある方が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう支援するため、事業所通所により介護サービスや訓練、創作活動、生産活動等を行い、心のリフレッシュを図るとともに自らの精神的パワーを向上できるための支援を実施した。

開所時間

8 : 30 ～ 17 : 30

サービス提供時間

9 : 00 ～ 15 : 30

利用者送迎

中型バス (8 : 00～9 : 20) 太陽の郷→J R 姫路駅→山電大塩駅→太陽の郷

普通車 (8 : 30～9 : 00) 太陽の郷→姫路別所→高砂市阿弥陀→太陽の郷

〃 (8 : 30～9 : 20) 太陽の郷→北原→的形→高砂市曾根→高砂市春日野→太陽の郷

平成 27 年度行事等実施報告

月日	行事	行先・内容	利用者	職員
4 月 1 日 (水)	入所式	2 階作業室	全員	全員
5 月 19 日 (火)	避難訓練	施設裏駐車場	全員	全員
5 月 27 日 (水)	健康診断	みやけ内科往診	全員	
11 月 17 日 (火)	健康診断 (女性)	みやけ内科	女性	女性
11 月 17 日 (火)	避難訓練	施設裏駐車場	全員	全員
11 月 20 日 (金)	健康診断 (男性)	みやけ内科	男性	男性
12 月 25 日 (金)	クリスマス忘年会	2 階作業室	全員	全員
1 月 8 日 (金)	成人式	2 階作業室	2	全員
3 月 1 日 (月)	慰労会 (就労)	高砂・樹家	15	4

3 月 4 日 (金)	避難訓練	施設裏駐車場	全員	全員
3 月 31 日 (木)	文化発表会 皆勤・精勤賞授与式	2 階作業室	全員	全員

わくわく外出DAY

4 月 24 日 (金)	日帰り旅行 (就労)	須磨離宮公園	4	2
5 月 15 日 (金)	日帰り旅行 (就労)	神戸ハーバーランド	4	2
5 月 22 日 (金)	日帰り旅行 (生活)	神戸フルーツフラワーパーク	5	3
6 月 5 日 (金)	日帰り旅行 (生活)	イオンシネマ加古川	4	2
9 月 4 日 (金)	日帰り旅行 (就労)	神戸市立須磨海浜水族園	6	3
9 月 18 日 (金)	日帰り旅行 (就労)	三ノ宮～元町	4	2
10 月 22 日 (金)	日帰り旅行 (生活)	兵庫県立淡路公園	3	2
10 月 23 日 (金)	日帰り旅行 (生活)	神崎農村公園ヨーデルの森	2	2

クラブ活動

和太鼓クラブ	毎月第 2 金曜日	施設玄関前 民謡集団「鯨」宮口先生 豊原先生	6	1
音楽クラブ A	毎月第 1 金曜日	2 階会議室 磯部先生	7	1
音楽クラブ B	毎月第 3 金曜日	〃	4	1
絵画クラブ	毎月 2 回	2 階会議室	絵画 クラブ	毎月 2 回

平成 27 年度 職員研修報告

日時	研修内容	職員	場所
7 月 30 日 (木)	緊急施設長等研修	施設長	兵庫県福祉センター
8 月 26 日 (水) ～ 8 月 27 日 (木)	第 29 回施設長・職員 合同一泊研修	施設長 新原	ニューサンピア 姫路ゆめさき

11月18日（水）	平成27年度 兵庫県知的障害者施設協会 播淡地区 職員研修会	白井	姫路自治福祉会館
12月15日（火） ～ 12月16日（水）	相談面接技術研修	南谷	兵庫県社会福祉協議会 社会福祉研修所
12月18日（金）	障害福祉サービス従事者研修Ⅱ スキルアップ研修	押部	姫路市自治福祉会館

平成27年度 実習生受入報告

学校名	期間	人数
兵庫県立姫路特別支援学校	10月5日（月）～10月9日（金） （5日間）	1名
合計		1名

平成27年度 資格取得者

取得資格	人数(総取得数)
保育士	(1名)
社会福祉主事	(1名)

太陽の郷 日課

生活介護（定員20名）

8:00	送迎バス 太陽の郷出発
8:30	送迎バス JR 姫路駅出発
9:15	太陽の郷到着 更衣・トイレ
9:20	利用者朝礼
9:30	ラジオ体操
10:30	休憩
10:45	作業訓練・生活訓練
12:00	昼食・昼休み

13:00	ラジオ体操
13:45	休憩
14:00	作業訓練・生活訓練
15:00	役割分担清掃作業・更衣・帰宅準備
15:20	利用者終礼
15:30	送迎バス 太陽の郷出発

就労継続支援 B 型（定員 15 名）

8:00	送迎バス 太陽の郷出発
8:30	送迎バス JR 姫路駅出発
9:15	太陽の郷到着 更衣・トイレ
9:20	利用者朝礼
9:30	ラジオ体操 作業
10:35	休 憩
10:50	作 業
12:00	昼食・昼休み
12:50	作 業
13:50	休 憩
14:05	作 業
15:00	役割分担清掃作業・更衣・帰宅準備
15:20	利用者終礼
15:30	送迎バス 太陽の郷出発

利用者現況

受入地域 姫路市 高砂市 神崎郡市川町

定員	35 名				
現員	35 名	男	24 名	女	11 名

	18 歳～19 歳	20 歳～29 歳	30 歳～39 歳	40 歳～49 歳	50 歳～59 歳	60 歳以上	合計
男	0	9	9	4	2	1	22
女	0	0	8	2	0	0	10
計	0	9	17	6	2	1	32

	男	女
最小年齢	20 歳	29 歳
最大年齢	69 歳	50 歳
平均	34 歳	36 歳
男女平均	34 歳	

	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
男	7	7	3	4	22
女	3	3	3	1	11
計	10	10	6	5	33

事故報告・ヒヤリハット

事故内容	件数	ヒヤリ内容	件数
事故発生件数 0 件		(自らによる) 怪我・転倒	6
		(他者による) 怪我・転倒	1
		その他	3
		合計	10

苦情報告

◇平成 27 年度苦情件数 0 件

作業報告

◇就労継続支援 B 型

会社名	年間収入（円）	作業内容
(株) エスコアハーツ	361,644	給湯器解体作業（小型給湯器の解体・素材ごとに分別）
進路工業（株）	1,191,300	空き缶分別（自施設で回収した空き缶の分別）
米田製作所	236,798	軽作業（端子台、ネジ締め、フィルム折、ステイバンド、段ボール組立）
はなみずき	361,509	軽作業（端子台、ネジ締め、フィルム折、ステイバンド、段ボール組立）
フクオカ	75,000	軽作業（組み立て）
山陽ファクトリー	35,520	軽作業（部品組組み立て）
姫路市	1,965,600	大塩海岸清掃管理 委託契約内容の実施（清掃、除草、水路浚渫）
セールカンパニー	18,500	自転車鉄部のサビ磨き、及び着色
自施設	106,570	畑作業（農作物の水やり、草抜き、収穫）
めぐみの郷	2,515	野菜販売
レガール	3,000	竹酢液ボトル等の販売
あぼしりサイクル	86,400	紙パック選別作業
かどや	1,554,650	菓子類の販売
その他	43,570	カブトムシ販売等
計	6,042,576	

◇生活介護

会社名	年間収入（円）	作業内容
(株) マスキ	249,433	軽作業（箸の紙袋入れ、本数数え）
(株) 旭ノ本金属工業所	122,840	軽作業（ステップルの 100 個数え、小箱詰め）
米田製作所	46,797	軽作業（部品の組み立て）
計	419,070	

◇収入総計（就労継続B型＋生活介護） 6,461,646 円

工賃報告

作業態度、作業能力を評価し、工賃を決定する。（工賃会議 年 4 回実施）

◇平成 27 年度 利用者工賃 1,561,176 円（就労 1,237,325 円、生活 323,851 円）

	平均賃金（円）	最高賃金（円）	最低賃金（円）
就労継続支援B型（16名）	7,581	15,242	3,608
生活介護（20名）	1,349	3,000	1,000
兵庫県（平成 26 年度）	13,608		

チャレンジ

(共同生活援助（介護サービス包括型）

基本方針

「生活の場」「社会参加の場」を総合的に支援し、地域に溶け込み、地域の人々との共生を目指す。生活の中で仲間同士の共生を日々の中で行い、生活の質や生活力を上げ、今後も地域での自立をコンセプトに入居者の生活の質や本人の能力、特性を引き出せる支援を行う。

【概要報告】

平成27年度は GH利用の問い合わせが増え、その要望に応える為、11月にサテライト型を増員（1名）し、12月にグループホーム「チャレンジ砥堀」（定員3名）を開設し、定員を11名から14名に増員した。それに伴い新たに短期入所事業を開始し、体験利用と合わせて、新規利用者の見学や体験利用時の対応を図り、利用者のニーズに応えるよう努めた。また全利用者への精神面・就労意欲・健康管理・自立へ向けた支援等取り組みを行った。

【共同生活援助 チャレンジ】

大塩 姫路市大塩町1977-8 スーベルバークNADA502

砥堀 姫路市砥堀1273-5

【職員勤務体制】

管理者 1名、サービス管理責任者 1名、支援員 6名、世話人 5名、夜勤者 4名

	勤務時間
早出	6:00 ～ 9:00
遅出	16:00 ～ 18:00
夜勤	22:00 ～ 5:00

定 員	男 性	女 性	合 計
14 名	7 名	4名	11 名

【年齢別表】

年齢（歳）	10～	20～	30～	40～	50～	60～
人 数	1 人	1 人	2 人	6 人	1 人	1 人
		男 性			女 性	
最小年齢		19 歳 9 カ月			33 歳 9 カ月	
最高年齢		69 歳 3 カ月			50 歳 3 カ月	
平均年齢		41 歳 1 カ月			44 歳 10 カ月	
男女平均年齢		42 歳 5 カ月				

【支援区分】

支援区分	2	3	4	平 均
人 数	3 人	5 人	3 人	3

【療育判定区分】

療育判定	B2	B1	A
人 数	2 人	5 人	4 人

【日中活動状況・一般就労（4名）】

勤務先	人 数	勤務内容
グローリーフレンドリー（株）	1 名	社内清掃
（株）高砂産業	1 名	縫製作業
（株）イオンリテール（イオン姫路店）	2 名	カート回収
山特工業（株）	1 名	社内清掃

【日中活動状況・その他（6名）】

日中活動先	人 数	内 容
ワークスペーススリーベ （就労継続支援 A 型）	1 名	清掃作業
あぼしリサイクル事業所 （就労継続支援 A 型）	1 名	分別作業
書写ひまわりホーム （就労移行支援事業所）	1 名	軽作業等
太陽の郷 （就労継続支援 B 型・生活介護）	2 名	軽作業等
姫路暁乃里 （生活介護）	1 名	軽作業等

【支援内容】

① 日常生活支援

・自立生活を送る上で必要となる社会人としての自覚を高め、多くの社会経験を重ねていくことを目指し支援した。特に対人関係を保つために社会的ルール、仕事上の責任など、利用者に理解しやすい日常的な事柄に即して支援した。

・利用者が適切な支援を得るために自己の意思を表現することができるよう、利用者、職員、世話人間の構築に努め、利用者が落ち着いて生活できるよう、個々の心配事や悩み、不安に対し、親身に受け止め安定できるように支援した。

② 日中活動支援

・利用者が通勤している職場等と常に連携を図り、継続して働くことと経済的自立に向けて利用者が精神的にも安定して休まず通えるように事業所とホームとで日中・夜間を通して支援し、利用者の精神的な支えとなり、不安が解消していけるよう、連絡、調整を行った。

・個別に問題が起きた場合には姫路暁乃里とも連携を図り解決策について相談検討をし、問題解決に努めた。

③ 健康管理

- ・日頃よりバイタルチェック、又、利用者の方の表情等に気を配り、申し送りや状況に応じ、病院受診、地域検診、健康診断等行った。服薬が不十分な方に対して声掛けや手渡しを行い、誤薬や飲み忘れがないようにした。
- ・食事に関しては利用者の嗜好や健康面に留意しながら、栄養バランスを考えながら食事提供した。利用者の嗜好を重視し、メニューの選定や買い物への参加も自主性に任せるなど生活の中での楽しみの一つとした。

④ 金銭管理

- ・金銭管理が不十分は方に対しては、個々の状況に合わせ職員と共に相談や説明を行い、安定した生活出来るよう助言等行ってきた。また繰り返し、生活に必要な物からの支出について助言を行った。
- ・利用者の日々の小遣いは、各自にて管理し、随時職員と共に残金を確認し、小遣い帳に記入した。

⑤ 地域交流

- ・地域生活をしていることで社会のルールやマナーを守り、地域における利用者への理解や協力を得るため、近所の方々には「おはようございます」「こんにちは」など挨拶を行い、コミュニケーションを図った。また地域で生活しているという観点から、地域の清掃活動に参加した。
- ・最寄りのスーパーやコンビニ、薬局等で利用者自身が買い物をを行うことで店員とのコミュニケーションの場となり、協力も頂けるようになった。

⑥ 緊急時の対応

- ・昼間、夜間を問わず時間帯を通じて、利用者に緊急の事態が生じた時に、速やかに対応できるよう、常時の連絡体制を確保するとともに、緊急時の連絡先や連絡方法を共同生活住居の見やすい場所に掲示し、また消防署立会いの下、避難訓練を行った。

⑦ 職場、他の障害福祉サービス事業者等との連絡調整

- ・各担当者が職場の上司や、職業自立センター担当者と情報交換を行い、また職業自立センター担当者との同行や、担当者が定期的な職場巡回を行い、就労が継続できるように支援した。

⑧ 職員の質の向上

- ・定期的に会議を行い、利用者の意向・志向等把握に努め、ニーズに沿って申し送り、検討を行ってきた。又、スキルアップの一環として看護師より各病気・疾病・特徴や対応・処置等の講義を受け利用者への病気との理解に努めた。
- ・グループホームの研修会に積極的に参加し、他事業所等の見学を行いより良い支援・サポートに務められるよう、職員の質の向上を図り、適切な支援ができるように努めた。

⑨ 体験利用・短期入所事業

在宅や施設入所されている方で今後一人暮らし等を希望される方に、食事の提供をはじめ、健康管理、金銭管理など日常生活に必要な支援を行い体験してもらった。

【体験・短期入所利用日数】

利用月	利用日（延日数）	利用者数（人）	利用月	利用日（延日数）	利用者数（人）
4 月	5 日	1	10 月	0 日	0
5 月	0 日	0	11 月	20 日	1
6 月	11 日	2	12 月	33 日	1
7 月	7 日	1	1 月	11 日	4
8 月	17 日	2	2 月	58 日	3
9 月	14 日	2	3 月	79 日	5

【医療機関科目別受診状況】

【職員研修】

	研 修 名	研 修 先	参加者
--	-------	-------	-----

科目	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
内科	1	2	2	1	3	3	4	9	4	4	5	3	41
外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	5
整形外科	1	0	2	1	0	0	0	0	2	1	1	2	10
耳 鼻 科	0	0	0	0	0	1	0	0	5	2	1	1	10
脳 外 科	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	5
皮 膚 科	0	0	1	0	1	0	0	1	2	3	4	4	16
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3	9
精 神 科	3	2	3	3	3	4	3	3	3	4	4	5	40
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	5	8	6	8	8	7	14	19	18	16	22	136

8 月	在職者交流会	自治福祉会館	鈴木
9 月	サービス管理責任者研修（共通講義）	明石市民会館	鈴木

11 月	社会福祉士実習指導者研修	兵庫県福祉センター	鈴木
12 月	サービス管理責任者研修（分野別講義）	兵庫県リハビリセンター	鈴木
2 月	G H研修会	自治福祉会館	綿野

相談支援事業所 ふらっと

事業報告

相談支援事業所「ふらっと」は、平成27年1月に事業を開始し、障害福祉サービス及び福祉行政の一翼を担う機関として、公正かつ中立な事業運営をおこない、在宅の障害児・者又はその家族からの様々な相談に対し、必要な情報の提供と各専門機関の紹介や在宅福祉サービス利用援助等を行います。また地域社会生活に移行する人や単身生活者で重度の障害がある方に対し、サービス利用計画を作成のうえで関係機関と連絡調整し、適切なサービスが受けられるようにする。

【概要報告】

平成27年度における相談支援事業所 ふらっと の概要は以下の通りであった。

特定相談支援事業、障害児相談支援事業・一般相談支援事業所として相談支援従事者研修を受けた2名が障害者相談支援事業の実施にあたり、基本方針に添って電話相談、訪問相談等を行った。

計画相談については障害福祉サービス利用（支給決定）のためのサービス等利用計画書の作成とモニタリングが主な業務だが、実際は初回の相談からその計画作成に至るまでの手続き（成年後見制度の申請手続きも含む）も業務内に含まれ、実際は件数の多い少ないよりも利用者 1 名に関わる時間的な負担が大きい状態であった。次に相談であるが、前年度と比較するとやはり精神障害者やその家族からの相談が増加しており、『障害や病状の理解に関する支援』や『不安の解消・情緒安定に関する支援』の件数が多くなった。また就労に関わる支援が多かったことも今年度の傾向の一つであった。経験が浅い職員ではなかなか対応が困難なことも少なくなく、相談支援業務の継続のためには人材の確保も大きな課題であると感じるに至った。

【利用対象者】

- ・障害福祉サービスまたは地域相談支援を利用するすべての障害者
- ・障害福祉サービスを利用するすべての障害児

【事業内容】

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「障害者総合支援法」という。）に規定される「特定相談支援事業」の業務を通じて適切に実施した。

1. 計画相談支援の提供
2. サービス等利用計画の作成
3. モニタリングの実施
4. 利用者からの相談
5. 苦情処理に関する業務

【サービス提供時間】

- ・火曜日、木曜日 9時～15時

【職員体制】

- ・管理者1名（常勤兼務）
- ・相談支援専門員2名（常勤兼務）

相談実績

【相談方法状況】

相談方法	相談件数
訪問（自宅）	30
訪問（特別支援学校）	0
電話相談	18
合計	48

【障害別状況】

障害名	人数
身体障害	0
知的障害	37
精神障害	1
発達障害	5
その他	0
合計	43

【相談内容】

内容	件数
サービス利用等	43
保育・教育等	2
健康・医療等	0
社会参加・余暇活動等	0
合計	45

計画相談支援

- ①サービス利用支援（計画相談） 43 件
- ②継続サービス利用支援（モニタリング） 68 件

【職員研修】

相談支援従事者研修を始め相談支援技術に関する研修、発達障害や高次脳機能障害などの個別の障害に関する研修、権利擁護に関する研修に参加した。

期日	研修名	会場	参加者
6月 18日	インテークにおける留意点	姫路市自治福祉館	綿野
7月 16日	アセスメントにおける留意点	姫路市自治福祉会館	綿野

22 日	兵庫県相談支援従事者初任者研修 1 日目	明石市民会館大ホール	藤井
23 日	兵庫県相談支援従事者初任者研修 2 日目	明石市民会館大ホール	藤井
8 月 21 日	兵庫県相談支援従事者初任者研修 3 日目	西部市民会館大ホール	藤井
27 日	プランニングにおける留意点	姫路市自治福祉会館	綿野
9 月 17 日	サービス調整における留意点	姫路市自治福祉会館	
10 月 8 日	兵庫県相談支援従事者初任者研修 4 日目	総合リハビリテーションセンター	藤井
9 日	兵庫県相談支援従事者初任者研修 5 日目	総合リハビリテーションセンター	藤井
25 日	モニタリングにおける留意点	姫路市自治福祉会館	綿野
11 月 26 日	スキルアップ研修「就労アセスメントとケアマネジメント」	姫路市自治福祉会館	綿野、藤井
12 月 2 日	就労アセスメント研修	姫路市自治福祉会館	綿野
15 日	姫路東ブロック相談支援連絡会	姫路市自治福祉会館	綿野
17 日	相談支援スキルアップ研修	姫路市自治福祉会館	綿野
1 月 23 日	障害者虐待防止法・障害者差別解消法の生かし方	芦屋市保健福祉センター	綿野、藤井
2 月 13 日	兵庫県相談支援専門コース研修「現場で活かせるスーパービジョン」	神戸市勤労会館	綿野
15 日	姫路市地域自立支援協議会事業者部会「就労系福祉サービスの役割を考える」	姫路市自治福祉会館	綿野
22 日	相談支援フォローアップ研修中播磨圏域研修会	姫路市自治福祉会館	綿野
27 日	幼児期発達障害支援者研修会	姫路市役所 10 階	綿野
3 月 4 日	愛光社会福祉事業協会 姫路市児童相談支援事業者連絡会「姫路市における学齢期の支援について」	姫路市自治福祉会館	綿野

平成 27 年度放課後等デイサービス オリオン

事業報告

「あそび」は、食べることや寝ることと同様に、人間が人間として成長するためにはなくてはならないものである。子どもは「あそび」の中から多くのことを学ぶ。その「あそび」の経験がより豊かなものになるように優れた「遊

び道具」と、子どもたちが自由にのびのびと遊ぶことのできる「遊びの環境」を提供し、子どもの健やかな成長を応援していく。

1 概要報告

児童福祉法に基づき、利用児童が生活能力の向上を図れるよう必要な支援を提供した。また、社会との交流を図ることができるように、利用児童の身体及び能力の向上に必要な支援を行った。対象児童の支援を行うと共に、保護者へのレスパイトケアを行った。

2 職員勤務体制

- ・管理者 1名（兼務）
- ・児童発達支援管理責任者 1名（兼務）
- ・保育士及び指導員 5名
- ・機能訓練担当職員 1名

3 利用対象者

小学1年生から高校3年生までの障害児

4 運営実績

(1) 利用者定員 10名

(2) 契約者数 6名

(3) 年齢別利用状況

	人数（人）	
	2月	3月
小学生	1	2
中学生	1	2
高校生	0	0
計	2	4

5 日課

時間	学校終了後	時間	休業日
14：30～	学校送迎（学校授業時間に応じる） 挨拶・健康管理 トイレ指導 個別指導・自由遊び	10：00～	随時通所 挨拶・健康管理 トイレ指導 個別指導・自由遊び
17：00～	片付け・トイレ誘導	12：00～	昼食

17 : 30	お迎え		歯磨き・身辺整理 個別指導・自由遊び
		15 : 00	おやつ
		16 : 00	お迎え

6 支援内容

(1) 日常生活支援

日常生活を送るうえで必要となる排泄、食事、整容に関するスキルアップを目指し、ひとりひとり丁寧に関わりながら支援を行った。

(2) 活動支援

個々の意思を尊重しながら、各利用児童の特性に合わせた活動を提供した。また、利用児童が自発的に取り組める環境を整え、活動に臨んだ。

(3) 健康管理

来所の際は必ず検温、体調確認を行い健康管理に努めた。表情や言動などにも注意し、異変はないか常に様子観察を心掛けた。

7 苦情状況報告

平成 27 年度苦情件数 0 件